



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

PRESS RELEASE

November 1, 2006, No. 204

アジア文化フォーラム京都 2006

グローバル化とアジアの価値観

ジャパンファウンデーションは、ボアオアジアフォーラムと共催で、「アジア文化フォーラム京都2006」を開催します。

共催者のボアオアジアフォーラムは、中国にある非営利の国際機関で、アジア大洋州地域の指導者を集め毎年会議を開催し、アジア域内の交流および域外の地域との対話を促進しています。欧州の政治経済についての意見発信の場であるダボス会議のアジア版とも言われています。

「アジア文化フォーラム京都2006」は、グローバル化が進行する中、多様な文化と価値観をもつアジアの国々がそれぞれの固有な文化を保ちながら、いかにアジア共通の価値観を育てることが出来るのかについて考えるものです。フォーラムは下記の通り二部構成となっており、それぞれに日本を含むアジア諸国の学者、芸術家が参加し、パネルディスカッションを行います。

日程 2006年11月10日(金) 16:00-20:00

会場 京都造形芸術大学(日英同時通訳付)

参加者

開会挨拶：フィデル・ラモス(ボアオアジアフォーラム理事長、元フィリピン大統領)

第一部「グローバル化と文化」；山折哲雄(宗教学者)、アンモル・ヴェラーニ(インド/舞台監督・俳優)、ガリン・ヌグロホ(インドネシア/映画監督)

第二部「アジア共同体形成と価値観の共有」；森本公誠(東大寺別当)、孫歌(中国/社会学者)、クウォック・キアン・ウォン(シンガポール/社会学者)

モデレーター：小倉和夫(ジャパンファウンデーション理事長)

総括：根本二郎(ボアオアジアフォーラム理事、日本郵船名誉会長)

閉会挨拶：龍永図(ボアオアジアフォーラム事務総長)

お申込み・お問合せ 日本研究・知的交流部 アジア・大洋州課

TEL: 03-5562-3522

FAX: 03-5562-3497

http://www.jpf.go.jp/j/intel_j/news/0610/10-03.html

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒107-6021 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 21 階
Tel:03-5562-3538 Fax:03-5562-3534